

# 使用上の注意点 (Alert Notes) ご使用前に必ずお読みください。

## Windows 版 Enterprise Miner ソフトウェア バージョン 2.0

「使用上の注意点(Alert Notes)」は、インストールの前あるいはソフトウェアを使う上において、知っておく必要のある問題点を列挙しています。不明な点がございましたら、SAS インスティテュートジャパン・テクニカルサポートまでご連絡ください。

### 1. 導入時の注意点

- 1.1 Enterprise Miner ソフトウェアは、CD-ROM およびネットワーク上の共有ディレクトリからの実行をサポートしていません。「Windows 版 SAS システムリリース 6.12 TS045」および「Enterprise Miner ソフトウェア」は、ローカルのディスクにインストールしなければなりません。  
データマイニングのパフォーマンスを向上させるため、SAS システムおよび Enterprise Miner ソフトウェアをローカルのディスクにインストールすることを強くお勧めします。
- 1.2 Enterprise Miner ソフトウェアをインストールした後に、プロダクトの追加インストールを行った場合、再度 Enterprise Miner ソフトウェアをインストールする必要があります。
- 1.3 Enterprise Miner ソフトウェアと SAS システムをインストールするディレクトリは 8 文字以内でブランクを含めないようにしてください。

### 2. Enterprise Miner ソフトウェア ご利用時の注意点

- 2.1 アセスメントノードで描かれるグラフにおいて、ターゲット変数に日本語の変数、もしくは日本語のフォーマットが設定されている変数を指定すると、結果が表示されない場合があります。ターゲット変数には、日本語が含まれている変数、および日本語のフォーマットが設定されている変数を指定しないでください。
- 2.2 プロセスフローダイアグラムウィンドウをクローズしないで SAS システムを終了すると、プロセスフローダイアグラムの内容が削除される問題があります。必ず、プロセスフローダイアグラムウィンドウをクローズしてから SAS システムを終了してください。また、Enterprise Miner ソフトウェア用ディレクトリのバックアップをとることをお勧めします。

### 3. SAS システム

- 3.1 Enterprise Miner ソフトウェアをインストールすることにより、元の SAS システムのイメージが変わることはありません。Enterprise Miner のすべてのファイルと、Enterprise Miner 用に変更された SAS システムのファイルは ADDON ディレクトリにインストールされ、これらは Enterprise Miner ソフトウェアを使用するときのみ参照されます。Enterprise Miner 用に変更された SAS システムのファイルが、SAS システムの動作に影響を及ぼすことはありません。

Enterprise Miner ソフトウェア用に変更された点を次に挙げます。

#### ・ Base SAS ソフトウェア

- ・ CPORT プロシジャおよび CIMPORT プロシジャでデータマイニングデータベースがサポートされています。
- ・ Enterprise Miner のアイコンが追加されます。
- ・ プロセスフローダイアグラムの機能が拡張されています。
- ・ 3D グラフオブジェクトの機能が拡張されています。

#### ・ SAS/STAT ソフトウェア

- ・ FASTCLUS プロシジャに、欠損値に値を埋め込む際の新しい技法が追加されました。

### 4. その他

SAS インスティテュートジャパンは、製品出荷後に発見された不具合に対する修正モジュールやマニュアルに記載されていない最新の情報等を次のサービスにより提供しています。

#### 4.1 @nifty SAS Station

GO SAS コマンドで SAS ステーションへアクセスし、  
[4.データライブラリ] [メンテナンスモジュール]を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。  
また、[4.データライブラリ] [ドキュメント]を選択して最新情報等をご覧頂けます。

#### 4.2 WWW(World Wide Web)

WWW ブラウザを用いて、SAS インスティテュートジャパンのホームページ (<http://www.sas.com/japan/>)にアクセスし、  
[テクニカルサポート] [FTP サービス] [FTP サービス---サーバに接続] [maint/] を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。  
また、[テクニカルサポート] [SAS FAQ]、[SAS HOW-TO]、[SAS Notes (Version 6)]等を選択して最新情報等をご覧頂けます。

#### 4.3 Anonymous FTP サービス

ftp コマンドを用いて、米国 SAS Institute Inc.の FTP サーバ(<ftp.sas.com>)にアクセスし、

/pub/webfiles/Japan/maint ディレクトリに移動して、最新の修正モジュールを入手することができます。

ユーザ ID、パスワードは以下のように入力してください。

```
% ftp ftp.sas.com
ftp> Name(ftp.sas.com:userid): anonymous
ftp> Password: お客様の E-mail アドレス
ftp> cd /pub/webfiles/Japan/maint
```

上記サービスをご利用いただけないお客様で、修正モジュールが必要な場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本文書の内容に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートまでお願い致します。

### 株式会社 SAS インスティテュートジャパン

<b>本社</b>	〒104-0054 東京都中央区勝どき 1-13-1 イヌイビル・カチドキ 8F T E L : 03-3533-6921      F A X : 03-3533-6927
<b>大阪支店</b>	〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-4-16 アクア堂島西館 12F T E L : 06-6345-5700      F A X : 06-6345-5655
<b>九州営業所</b>	〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 2-14-1 小倉興産 KMM ビル 3F T E L : 093-512-5014      F A X : 093-512-5016
<b>テクニカルサポート</b>	T E L : 03-3533-3877      F A X : 03-3533-3781

本文書の内容は予告なく変更されることがあります。  
SAS および米国 SAS Institute Inc.の他のすべてのプロダクト名、サービス名は米国 SAS Institute Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
その他本文中で使用しているシステム名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。